

中国四国地域における事業計画の認定について (令和2年3月)

平成23年第1回認定以降、総合化事業計画の認定件数は累増し、令和2年3月31日現在で314件となっている。

県名	総合化事業計画													研究開発・成果 利用事業計画	
	認定件数(累計) (注1) (注2)	今回の 認定数	今回の認定計画に使用する農林水産物 (注3)											認定件数 (累計) (注4)	
			野菜	果樹	米	麦類	豆類	畜産物	林産物	水産物	茶	そば	花き		その他
鳥取	23 (1)														
島根	16 (2)														
岡山	86 (3)	1						1							1
広島	39 (7)	1(1)						1							
山口	27 (2)														1
徳島	35 (3)	1(1)						1							
香川	24 (1)	1	1												
愛媛	36 (4)														
高知	28 (0)														
計	314 (23)	4(2)	1					3							2

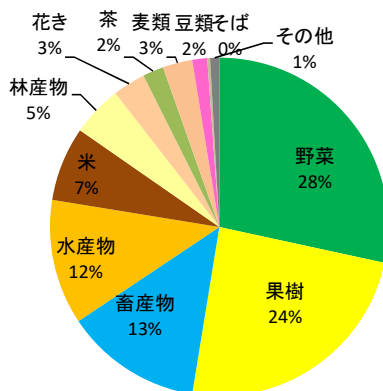
注1 総合化事業計画認定件数(累計)は、事業実施期間が終了した認定を含む。(ただし、事業を取り止めた認定は除く。)

注2 農林漁業成長産業化ファンドの認定件数は、()書き内数で記載。

注3 複数の農林水産物を使用する事業者があるため、認定数と使用する農林水産物の合計数は合致しない。

注4 研究開発・成果利用事業計画の認定件数は、総合化事業計画認定件数の外数である。

今回までの対象農林水産物の割合



六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画一覧(令和2年3月認定)

No.	事業名	事業の概要	事業者	都道府県	市町村
			申請者		
1	自社卵を活用した加工品の開発・販売と直売所開設による収益性向上	先代から養鶏業を継いだ若い事業者が、地下水・発酵飼料にこだわった自社ブランド「星の里たまご」を活用し、「サンドイッチ」と、業務用「エッグディップ」を製造・販売する事業。 また、養鶏場、加工場にそれぞれ直売所を開設し、地域と連携することで自社ブランドの確立と、経営安定・雇用の創出を目指す。	有限会社阪本鶏卵	岡山県	倉敷市
2	自社で栽培したブロッコリーをカット加工した付加価値型商品の製造・販売	総合化事業計画の認定事業者が、新たな取り組みとして、一次加工品の需要に応えるため自ら専用装置を開発し、ブロッコリーのカット商品を製造・販売する事業。 この取り組みにより、主力であるブロッコリーの付加価値向上と、生産ロスの改善を図るとともに、新たな雇用の創出を目指す。	さんわ農夢株式会社	香川県	三豊市
3	IoT技術で個体管理されたホルスタイン種の廃用牛を活用した熟成肉の製造・販売事業	広島県の酪農業者が、パートナー企業のIoT技術を導入して個体管理したホルスタイン種 経産牛を活用し、熟成肉の製造及び販売を行い、原材料の付加価値向上と販路拡大に取り組む事業。 具体的には、IoT技術で牛の健康管理を実施することで飼料摂取量を増やし、枝肉重量の増加を図るとともに、熟成加工技術により付加価値をつけることで販路を拡大し、経営の安定を図る。 (ファンド認定:令和2年3月10日)	みよし高原牧場株式会社	広島県	三次市
4	大学等研究機関、創薬メーカーのニーズに対応した、ゲノム編集(遺伝子改変)技術を用いた実験用ラット等の開発・製造・販売	徳島大学発のベンチャー企業が、大学等研究機関、創薬メーカーの要請に応えるため、ゲノム編集マウスの供給体制を再構築し、新たな実験動物としてゲノム編集ラットの開発・製造・販売に取り組む事業。 総合化事業の取組により、遺伝子を改変した実験動物の価値を高め、農業分野の発展に寄与するとともに、農林漁業及び関連事業者の所得を向上させる。 (ファンド認定:令和2年3月27日)	株式会社セツロテック	徳島県	徳島市